

第 23 回パッチテスト・プリックテスト 2019 東京・東部ハンズオンセミナー
(第 83 回日本皮膚科学会東京・東部支部学術大会 ハンズオンセミナー パッチテスト・プリックテスト)

- 日 時 : HS6 2019 年 11 月 16 日 (土) 16:40~18:40
HS8 2019 年 11 月 17 日 (日) 9:10~11:10
- 場 所 : 京王プラザホテル 43F コメット ハンズオン会場②
- 共 催 : 日本皮膚免疫アレルギー学会
第 83 回日本皮膚科学会東京・東部支部合同学術大会
佐藤製薬株式会社
鳥居薬品株式会社
株式会社スマートプラクティスジャパン
- 後 援 : 東邦大学、信州大学
- 目 的 : パッチテスト・プリックテストの意義の理解と実技習得
- 受講者 : 40 名 (関東圏近郊の皮膚科医)
- ディレクター: 関東 裕美 先生 (東邦大学医療センター大森病院)
- タスクフォース (講演・指導)

HS6 2019 年 11 月 16 日 (土)

実技指導講師: 中田 土起丈 先生 (昭和大学藤が丘病院)

伊藤 崇 先生 (東邦大学医療センター大森病院)

実技指導 : 鷺崎 久美子 先生 (大森町皮ふ科)

田中 博子 先生 (東邦大学医療センター大森病院)

HS8 2019 年 11 月 17 日 (日)

実技指導講師: 伊藤 明子 先生 (ながたクリニック)

松倉 節子 先生 (横浜市南部病院)

実技指導 : 伊藤 崇 先生 (東邦大学医療センター大森病院)

鷺崎 久美子 先生 (大森町皮ふ科)

===== 【プログラム】 =====

HS6 2019年11月16日(土) 16:40~18:40/HS8 2019年11月17日(日) 9:10~11:10

■Opening remarks【5分】: 関東 裕美 先生

目的と意義について:

アレルギー検査を習得して皮膚科医師としての専門性を高める



■第1部 パッチテスト実技【50分】

- a) 市販のパッチテスト試薬をユニットにのせる方法
- b) ユニットの貼付方法と1%水溶液の作成方法と貼付方法
- c) 判定方法

16日(土) 16:45~17:35

中田 土起丈 先生

17日(日) 9:15~10:05

伊藤 明子先生



■第2部 プリックテスト実技【50分】

- a) 市販アレルギーエキスとプリック針の使用方法
- b) 果物アレルギー検査方法
- c) 判定方法

16日(土) 17:35~18:25

伊藤 崇 先生

17日(日) 10:05~10:55

松倉 節子 先生



■実際のパッチテスト、プリックテストの実技実施の様子

16日（土）実技指導

関東 裕美 先生

鷲崎 久美子 先生

田中 博子 先生

17日（日）実技指導

関東 裕美 先生

伊藤 崇 先生

鷲崎 久美子 先生



■質疑応答

検査結果は、とちかくとして、パッチテストを考慮してもよい
性。あるいは、妥当はすべてであったとしても）と考えられる
あるいは（主訴）は？

※一職業性接触物質が増悪因子？
日常生活用品が増悪因子？
皮膚病・湿疹・痒疹
→化粧品が悪いと思っている症例が多い

薬にパッチを貼付し、更にアサカダームで固定……
いってしまった判定は信頼できる？

得られた結果を受け止める
（たいアレルゲン以上、局部中央に貼付する）
が結果を出した（活動があれば測れないように限定的
とする。（計は無理に動かさないこと！）
→スワートアラウワイスパッチはアクトで固定すると
よい



■修了書授与



■Closing remarks

16日（土）



武居 彰先生（武居医院・長野）

17日（日）



鷺崎 久美子先生

■全員で記念撮影

16日(土)



17日(日)

